

第 9 期のご報告

2019年4月1日～2020年3月31日



日新製糖株式会社

株主の皆様へ

こころとからだに栄養を

愛情と信頼のマーク 「カップ印」のお砂糖



当社グループは つねにご満足いただける
製品とサービスで
多くの方々に笑顔をお届けできる
「総合甘味サプライヤー」を
目指しております。

CONTENTS

株主の皆様へ	1
国際財務報告基準 (IFRS) の適用について	3
業績のご報告	4
事業セグメント別の概況	4
対処すべき課題	7
(ご参考) 経営戦略	8
連結財務諸表	9
連結財務ハイライト	13
企業情報	14
株主還元について	15
株主メモ	裏表紙



代表取締役会長 CEO

樋口 洋一

代表取締役社長 COO

森田 裕

株主の皆様には、平素より日新製糖グループへの格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当社は、半世紀以上にわたり、「豊かで快適な生活の実現のため、『食』と『健康』で貢献する。」を使命として、「日々新たに」をモットーに事業を行ってまいりました。

当社グループの主力事業である砂糖事業につきましては、代替甘味料の増加、少子高齢化や嗜好の変化等による砂糖需要の漸減という厳しい経営環境におかれる中、付加価値向上への取り組みとともに、新たな事業領域への展開が求められる環境になっております。

こうした状況のもと、当社グループは、精製糖事業において経営品質・経営効率No.1企業を目指すことを基本とし、その経営資源を活かして、食品分野と健康産業事業において積極的に事業の拡大に取り組んでおります。また、私がおの際、最も重視するところは、E S Gに代表される経済・社会課題の解決への貢献と、社員の成長を中心においた事業の拡大であり、それらを促進する企業風土の醸成に努めております。

今般の新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延は、今後も人々の行動様式に大きな変革をもたらす、事業活動に大きな影響を与えるものと予想されます。既にITを背景とした在宅勤務等の働き方や、外出自粛に伴う在宅需要向けのサービスが急速に普及するなど、時代の変化を予感させる事象も見受けられます。当社においても健康産業事業のフィットネス映像配信サービスなど、対応を開始した部分もありますが、今後も長期的な視点に立ってこの環境変化を契機に、生産性向上や新たな商品・サービスの開発に向け、取り組んでまいりたいと考えております。

今後も、企業価値の向上に努めるとともに、公正で透明性の高い事業運営を行い、すべてのステークホルダーの皆様のご信頼とご期待にお応えすべく、グループ従業員一同全力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2020年6月
代表取締役会長 CEO 樋口 洋一

経営理念



豊かで快適な生活の実現のため、
『食』と『健康』で貢献する。

これを日新製糖グループの使命とし、「日々新たに」をモットーに、
以下を基本として経営を行ってまいります。



- 公正で透明性の高い経営を実践することにより、社会から信頼される企業を目指します。
- 会社の業績向上を図ることにより、社会に貢献するとともに、従業員・お客様・株主様などの信頼と期待にお応えします。
- 健康に資する安全な製品・サービスを安定的に提供することにより、お客様の満足と安心を実現します。

国際財務報告基準 (IFRS) の適用について

業績の適切な反映と海外投資家を含めた幅広い投資家の比較・分析上の利便性向上を目的として、当連結会計年度より、国際財務報告基準を任意適用

● IFRS 任意適用による主な変更点

1. 土地

日本基準において当社は、土地の再評価に関する法律 (平成10年3月31日公布法律第34号) に基づき、事業用の土地について再評価を行っていますが、IFRS では当初取得時の公正価値で測定しています。このため日本基準では資本の部に計上していた土地再評価差額金を IFRS では計上していません。

2. リース

日本基準において費用処理している店舗や事務所の将来支払う賃借料などのオペレーティング・リースについては、IFRS では「使用権資産」および「リース負債」として計上しています。

3. 減損損失の測定方法

固定資産の減損損失は、割引後将来キャッシュ・フローが帳簿価額を下回る額について計上されます。ただし、日本基準においては、減損損失を認識するか否かの判定手続が存在し、割引前将来キャッシュ・フローが固定資産の帳簿価額を下回る場合のみ減損損失を認識しますが、IFRS にはその手続が存在しません。このため、日本基準では認識しない減損損失を、IFRS において認識する場合があります。

4. のれん

日本基準では、のれんについて償却しますが、IFRS では非償却です。のれんの減損損失は上記「3. 減損損失の測定方法」に準じて、割引後将来キャッシュ・フローが帳簿価額を下回る額について減損損失を認識し、計上されます。

5. 退職給付に係る会計処理

日本基準では、年金資産の利回りについて、期首の年金資産に過去の運用実績などに基づいた長期期待運用収益率を乗じて算定し、損益計算書上、営業費用の退職給付費用から控除していますが、IFRS においては、優良社債の利回りなどに基づく割引率を使用して算定し、金融収益に計上しています。また、日本基準では数理計算上の差異について、発生時にその他の包括利益で認識し、費用処理は翌年度から一定の年数により按分して処理していますが、IFRS では発生時にその他の包括利益に認識し、直ちに利益剰余金に認識しています。

● IFRS 導入に伴う連結損益計算書の表示科目の主な変更点

1. リバート等

一部のリバート等を日本基準では「販売費及び一般管理費」に表示していますが、IFRS では「売上収益」から控除して表示しています。

IFRS では、代理人として関与したと判定される取引 (財またはサービスの提供に対する主たる責任・在庫リスク・価格の設定における裁量権を有していない取引) に関しては、「売上収益」を純額で表示しています。

2. 営業外収益、営業外費用、特別利益および特別損失

日本基準では「営業外収益」、「営業外費用」、「特別利益」および「特別損失」に表示している項目を、IFRS では財務関係損益については「金融収益」および「金融費用」として計上し、それ以外の項目については、「その他の収益」、「その他の費用」および「持分法による投資利益」等に表示しています。

日本基準 (連結損益計算書)	IFRS (連結損益計算書)
売上高	売上収益
売上原価	売上原価
販売費及び一般管理費	リバート (売上控除) 販売費及び一般管理費
営業利益	その他の収益・費用 営業利益
営業外損益 (持分法投資損益含む)	金融収益・費用
経常利益	持分法による投資損益
特別損益	
税金等調整前当期純利益	税引前利益
法人税等	法人所得税費用
当期純利益	当期利益
親会社株主に帰属する当期純利益	親会社の所有者
非支配株主に帰属する当期純利益	非支配持分



業績のご報告

当社グループは、当期より I F R S を適用しております。また、前期の財務数値についても、I F R S に準拠しております。

当期におけるわが国の経済につきましては、第3四半期以降、消費税増税、相次ぐ自然災害等の影響や米中貿易摩擦の影響を受けて力強さに欠けていたところ、期末にかけて世界的な新型コロナウイルス感染症拡大により、成長率は2四半期連続のマイナスとなりました。

当社グループにおいては、健康産業事業において新型コロナウイルス感染症拡大の影響を強く受け、売上収益の減少および減損損失843百万円の計上により、同事業の業績は大幅に悪化しました。

その結果、当期の業績は、売上収益は47,809百万円(前期比0.0%減)、営業利益は2,858百万円(同14.8%減)、税引前利益は3,168百万円(同11.6%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益は2,173百万円(同15.1%減)となりました。

事業セグメント別の概況

当社グループは、当社、子会社8社*および関連会社5社により構成されています。
主要な事業内容は以下のとおりです。

砂糖その他食品事業

主に砂糖の製造・販売を中心として、甘味料やその他の食品ならびに関連する商品の販売を行っています。

健康産業事業

主に総合フィットネスクラブ「ドゥ・スポーツプラザ」、[NAスポーツクラブA-1] (現在は店舗名を「スポーツクラブ・エンターテインメントA-1」に変更しています。)と女性専用のホットヨガ&コラーゲンスタジオ「BLEDA (ブレダ)」ならびにコンパクトジム「DO SMART (ドゥ・スマート)」、[A-1 EXPRESS] を運営しています。

倉庫事業

主に冷蔵倉庫・普通倉庫を保有し、保管・荷役・港湾運送業務を行っています。

※2020年4月1日付で当社の子会社である株式会社ドゥ・スポーツプラザは当社の子会社である株式会社エヌエーシーシステムを吸収合併しました。よって、現在の子会社数は7社です。

砂糖その他食品事業

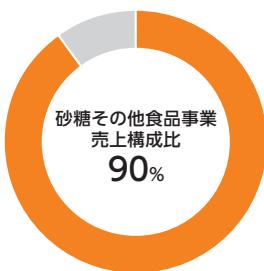
海外原糖市況につきましては、主要生産国であるインド・タイの干ばつなどを原因とした減産を背景に、世界砂糖需給における供給不足見通しが強まり上昇基調にありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から世界的に景気減速感が強まり、リスク回避の動きによる商品相場からの逃避、原油価格の急落、砂糖最大輸出国ブラジルの通貨安の影響などから値を下げて当期を終了しました。

一方、国内精糖市況(日本経済新聞掲載、東京)につきましては、前期末から変わらず上白糖1kg当たり187~188円で当期を終了しました。

このような状況のもと、主力の砂糖につきましては、当社独自製品の「きび砂糖[®]」は好調に推移し、新型コロナウイルス感染症拡大による家庭用製品の買いおきがあったものの、全体としての消費減少基調は変わらず、出荷量は前期を下回りました。利益面においては、物流コストの上昇があったものの、採算を重視した販売に努めた結果、前期を上回りました。

子会社ツキオカフィルム製菓株式会社におきましては、箔押事業がインバウンド需要の減少により減収となりましたが、フィルム事業において様々な用途への販売を拡大し、全体では売上収益は前期を上回りました。一方、同事業において将来の利益計画の見直しを行った結果、減損損失203百万円を計上しました。

以上の結果、砂糖その他食品事業合計の売上収益は43,032百万円(前期比2.1%減)、セグメント利益は3,096百万円(同5.8%増)となりました。



日付	セント/ポンド	円/kg	為替(円/ドル)
始値2019年4月1日	12.53	30.97	112.10
高値2020年2月12日	15.90	38.86	110.85
安値2020年3月31日	10.40	25.18	109.83
終値2020年3月31日	10.42	25.23	109.83

(注) 1ポンドは約0.4536kgとして換算し、為替は当日の三菱UFJ銀行直物為替公表TTSIによっています。

ツキオカフィルム製菓株式会社

箔押
事業



食用
純金箔
事業



フィルム
事業





健康産業事業

健康産業事業におきましては、総合フィットネスクラブ7店舗、女性専用のホットヨガ&コラーゲンスタジオ6店舗、ならびにコンパクトジム18店舗を関東地方において運営しています。当期は新たにコンパクトジム「A-1 EXPRESS」5店舗、「DO SMART」1店舗を出店しました。

前期末に連結子会社化した株式会社エヌエーシーシステムが寄与し、売上収益は3,244百万円(前期比38.4%増)となりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、臨時休業(営業の自粛)、会員の減少および休会者の増加により売上収益が減少したことに加え、固定資産の評価において各店舗の将来の利益計画の見直しを行った結果、減損損失843百万円を計上しました。

以上の結果、セグメント損失は576百万円(前期はセグメント利益137百万円)となりました。



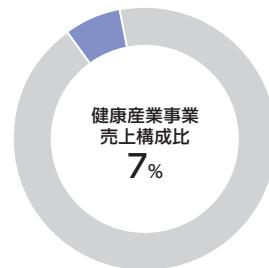
スポーツクラブ・エンターテインメントA-1笹塚店
(IBENAスポーツクラブA-1)



ドゥ・スポーツプラザ
南砂町店



DO SMART、BLEDA
野田店



株式会社ドゥ・スポーツプラザ、株式会社エヌエーシーシステムが運営するスポーツクラブ

(2020年4月1日付で株式会社ドゥ・スポーツプラザは株式会社エヌエーシーシステムを吸収合併し、商号を「株式会社日新ウエルネス」に変更しております。)

ドゥ・スポーツプラザ/総合フィットネスクラブ

豊洲・南砂町(東京都)、上里・羽生(埼玉県)、高崎(群馬県)

BLEDA(ブレダ)/ホットヨガ&コラーゲンスタジオ

南砂町(東京都)、上里・伊奈・浦和美園(埼玉県)、新前橋(群馬県)、野田(千葉県)

DO SMART(ドゥ・スマート)/格安バジェット型トレーニングジム

野田(千葉県)、本庄(埼玉県)

NAスポーツクラブ A-1/総合フィットネスクラブ ※2020年4月に店舗名を「スポーツクラブ・エンターテインメントA-1」に変更しております。

笹塚・町田(東京都)

A-1 EXPRESS/24時間ジム

明大前・千歳烏山・代田橋・杉並宮前・西永福・浜田山・桜上水・つつじヶ丘・柴崎・調布・吉祥寺・玉川学園前(東京都)、向ヶ丘遊園・淵野辺・小田急相模原(神奈川県)

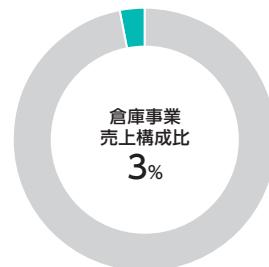
A-1 LightGYM24/格安バジェット型24時間ジム

代田橋(東京都)

倉庫事業

倉庫事業におきましては、冷蔵倉庫、普通倉庫ともに引き続き好調な貨物の在庫水準を維持し、売上収益は1,532百万円(前期比1.0%増)、セグメント利益は338百万円(同15.9%増)となりました。

ニューポート産業株式会社



対処すべき課題

当社を取り巻く経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延により、世界経済はかつてない危機に見舞われ、その収束は未だに不透明な状況です。

こうした状況のもと、2020年度は、各事業の安定した操業を最優先として取り組みつつ、業績の悪化を最小限に抑制すべく、全社員一丸となって取り組んでまいります。また、同時に新型コロナウイルス感染症収束後、早期に成長路線への復帰を果たせるよう、内部体制の整備や新製品の研究開発と事業領域拡大に向けた検討を着実に実施してまいります。

精製糖事業におきましては、2019年9月までの前砂糖年度においても分蜜糖消費量の減少が加速し、既に厳しい業界環境にありましたが、今年に入りさらに新型コロナウイルス感染症の影響により、少なくとも第2四半期までは、インバウンドなどの観光や外食向けの業務用需要が大きく落ち込むものと見込まれます。当社は生活必需品である砂糖を消費者の皆様へ安定供給し、社会的責任を果たすことを最優先として取り組んでまいります。

その他食品事業におきましては、子会社ツキオカフィルム製菓株式会社においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、箔押し事業は化粧品等の消費減退によるパッケージ印刷の受託減少、食用純金箔事業ではイベントの自粛等による需要減少などの影響を受けております。フィルム事業においては、現在のところ影響は軽微であり、引き続き、新たな用途と商品の開発に努めてまいります。

健康産業事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による営業の自粛により、極めて大きい影響を受けており、また収束後も、業績が回復するまでには相当の時間を要するものと見込まれます。こうした状況のもと、健康産業事業を運営する株式会社日新ウエルネスは、館内衛生管理の徹底等の感染拡大防止策を強化し、お客様に安心してご利用頂けますよう、準備を進めております。なお、株式会社ドゥ・スポーツプラザは、2020年4月1日をもって、2019年2月に当社が子会社化した株式会社エヌエーシーシステムを吸収合併し、新たに株式会社日新ウエルネスと商号変更いたしました。

倉庫事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は軽微であり、冷蔵倉庫・普通倉庫ともに安定した在庫水準を保ち順調に業績を伸ばしております。今後も増大する冷蔵需要に的確に応え、取扱いを増やしてまいります。

一方、この様な未曾有の苦境にあっても、社員が明るく、楽しく、真剣に働き、会社とともに成長する風土と体制作りを始めとして、生産性向上、リスク管理、CSRの各分野における経営基盤の強化に注力してまいります。

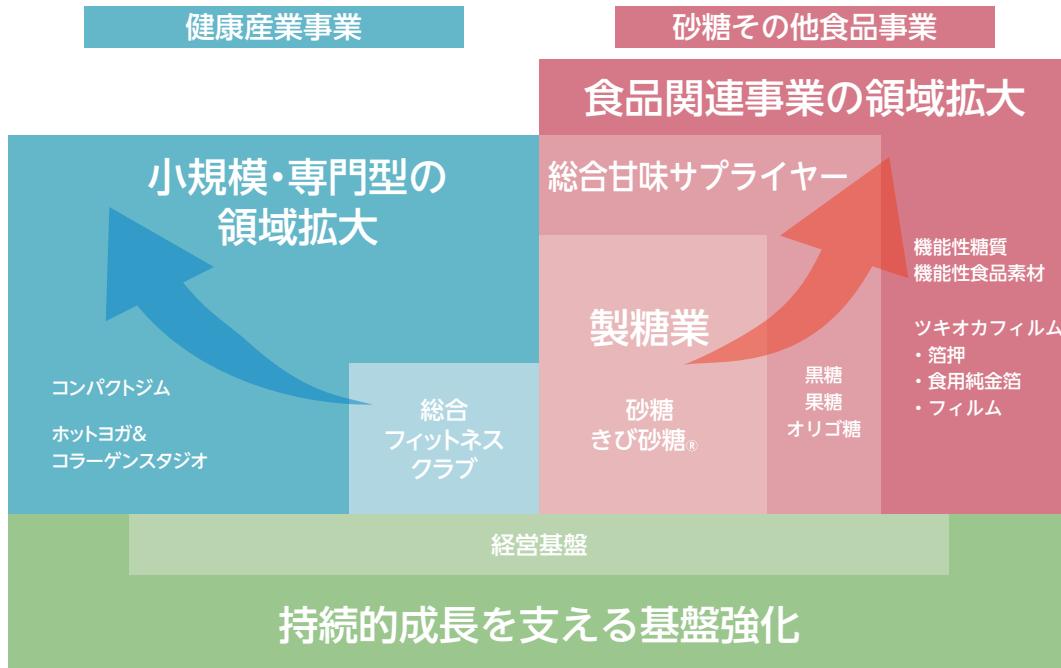
また、2020年3月期をもって現在の中期経営計画が終了することから、次期中期経営計画の策定を進めておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大が事業活動に及ぼす影響について不確定要素が多いことから、事業環境の変化を踏まえたうえで計画を見直した後、公表させていただく予定です。

今後も、企業価値の向上に努めるとともに、公正で透明性の高い事業運営を行い、すべてのステークホルダーの皆様への信頼とご期待にお応えしてまいります。

(ご参考) 経営戦略

- 精製糖事業の経営品質・経営効率No. 1 企業を目指します。
- 当社グループの強みを活かして新たな事業・商材に挑戦し、「総合甘味サプライヤー」として拡大・成長を図ります。
また、ツキオカフィルム製薬や自社技術を起点とした国内外における新たな事業展開を推進します。
- 健康産業事業においては、時代のニーズに合わせた多様な店舗展開を推進します。
- 以上の取り組みを支えるため、社員が明るく、楽しく、真剣に働き、会社とともに成長する風土と体制作りを始めとし、生産性向上、リスク管理、CSRの各分野における経営基盤の強化に注力してまいります。

以上の経営戦略により、既存事業の領域を連続的に拡大し、食と健康で貢献するミッションを持続的に実現いたします。



連結財務諸表

連結財政状態計算書

(単位：百万円)

科目	当 期 (2020年3月31日現在)	前 期 (2019年3月31日現在)
(資産)		
流動資産		
現金及び現金同等物	8,085	8,803
営業債権及びその他の債権	4,309	5,459
その他の金融資産	6,067	6,062
棚卸資産	5,898	6,036
その他の流動資産	259	234
流動資産合計	24,620	26,597
非流動資産		
有形固定資産	11,985	11,854
使用権資産	3,150	4,338
のれん	2,515	2,065
無形資産	255	212
持分法で会計処理されている投資	11,545	11,341
その他の金融資産	5,840	6,755
退職給付に係る資産	242	536
繰延税金資産	467	372
営業債権及びその他の債権	2	13
その他の非流動資産	172	179
非流動資産合計	36,177	37,670
資産合計	60,798	64,267

科目	当 期 (2020年3月31日現在)	前 期 (2019年3月31日現在)
(負債及び資本)		
負債		
流動負債		
借入金	1,300	1,300
営業債務及びその他の債務	3,151	4,598
リース負債	955	945
その他の金融負債	35	62
未払法人所得税等	616	850
その他の流動負債	1,992	2,120
流動負債合計	8,051	9,877
非流動負債		
営業債務及びその他の債務	0	0
リース負債	3,612	4,559
その他の金融負債	139	144
退職給付に係る負債	296	349
引当金	399	380
繰延税金負債	222	737
その他の非流動負債	36	36
非流動負債合計	4,707	6,207
負債合計	12,758	16,085
資本		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	11,596	11,596
自己株式	△300	△299
その他の資本の構成要素	361	967
利益剰余金	29,382	28,917
親会社の所有者に帰属する持分合計	48,039	48,181
非支配持分	—	—
資本合計	48,039	48,181
負債及び資本合計	60,798	64,267

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり親会社所有者帰属持分 2,175円84銭



連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期 (2019年4月 1日から 2020年3月31日まで)	前 期 (2018年4月 1日から 2019年3月31日まで)
売上収益	47,809	47,829
売上原価	37,725	38,412
売上総利益	10,083	9,416
販売費及び一般管理費	6,444	6,113
その他の収益	329	117
その他の費用	1,110	65
営業利益	2,858	3,356
金融収益	167	126
金融費用	86	91
持分法による投資利益	228	193
税引前利益	3,168	3,585
法人所得税費用	995	995
当期利益	2,173	2,589
当期利益の帰属		
親会社の所有者	2,173	2,561
非支配持分	—	28
当期利益	2,173	2,589

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 基本的1株当たり当期利益 98円43銭

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期 (2019年4月 1日から 2020年3月31日まで)	前 期 (2018年4月 1日から 2019年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,972	4,814
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,185	△3,607
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,505	△2,386
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△718	△1,179
現金及び現金同等物の期首残高	8,803	9,982
現金及び現金同等物の期末残高	8,085	8,803

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

日本基準にて重要性が乏しいため、非連結子会社としていた日新サービス株式会社を I F R S では連結範囲に含めております。

連結持分変動計算書

当期 (2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				利益剰余金	合計	
				キャッシュ・フロー・ヘッジ	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計			
2019年4月1日残高	7,000	11,596	△299	2	965	—	967	28,917	48,181	48,181
当期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,173	2,173	2,173
その他の包括利益	—	—	—	16	△620	△173	△777	—	△777	△777
当期包括利益合計	—	—	—	16	△620	△173	△777	2,173	1,395	1,395
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—	—	—	△0	△0
配当金	—	—	—	—	—	—	—	△1,523	△1,523	△1,523
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	11	173	185	△185	—	—
非金融資産への振替	—	—	—	△13	—	—	△13	—	△13	△13
所有者との取引額合計	—	—	△0	△13	11	173	171	△1,708	△1,537	△1,537
2020年3月31日残高	7,000	11,596	△300	5	356	—	361	29,382	48,039	48,039

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期 (2020年3月31日現在)	前 期 (2019年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	22,800	24,632
現金及び預金	9,599	10,394
売掛金	3,294	4,274
有価証券	3,600	3,600
商品及び製品	3,211	3,356
仕掛品	530	462
原材料及び貯蔵品	1,922	2,021
前払費用	97	80
関係会社短期貸付金	453	358
その他	91	85
固定資産	33,456	35,592
有形固定資産	12,253	11,956
建物	2,487	2,412
構築物	126	140
機械及び装置	1,814	1,430
車両運搬具	14	17
工具器具備品	119	108
土地	7,491	7,491
リース資産	75	93
建設仮勘定	123	261
無形固定資産	539	119
ソフトウェア	91	94
のれん	428	—
その他	19	25
投資その他の資産	20,663	23,515
投資有価証券	3,402	4,741
関係会社株式	14,234	15,947
関係会社長期貸付金	2,250	2,187
前払年金費用	513	322
その他	273	397
貸倒引当金	△10	△80
資産合計	56,257	60,224

科 目	当 期 (2020年3月31日現在)	前 期 (2019年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	5,637	7,418
買掛金	2,189	3,528
短期借入金	1,521	1,521
リース債務	15	14
未払金	156	182
未払費用	872	842
未払法人税等	518	741
賞与引当金	276	273
その他	87	314
固定負債	1,925	2,211
リース債務	44	58
繰延税金負債	458	650
役員退職慰労引当金	93	172
資産除去債務	202	202
再評価に係る繰延税金負債	1,077	1,077
その他	48	50
負債合計	7,563	9,630
(純資産の部)		
株主資本	45,873	47,497
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	24,318	24,318
資本準備金	1,750	1,750
その他資本剰余金	22,568	22,568
利益剰余金	14,855	16,479
その他利益剰余金	14,855	16,479
繰越利益剰余金	14,855	16,479
自己株式	△300	△299
評価・換算差額等	2,821	3,096
その他有価証券評価差額金	624	902
繰延ヘッジ損益	5	2
土地再評価差額金	2,191	2,191
純資産合計	48,694	50,593
負債純資産合計	56,257	60,224

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり純資産額 2,205円49銭



損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(2019年4月 1日から 2020年3月31日まで)	(2018年4月 1日から 2019年3月31日まで)
売上高	42,187	43,446
売上原価	31,866	33,952
売上総利益	10,321	9,494
販売費及び一般管理費	6,963	6,694
営業利益	3,357	2,799
営業外収益	222	234
受取利息	26	27
受取配当金	163	186
その他	32	21
営業外費用	26	26
支払利息	11	11
支払手数料	12	13
その他	3	0
経常利益	3,552	3,007
特別利益	0	179
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	3
関係会社株式売却益	—	175
特別損失	2,612	37
固定資産除却損	24	37
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	938	—
関係会社株式評価損	1,649	—
税引前当期純利益	941	3,149
法人税、住民税及び事業税	924	910
法人税等調整額	117	35
当期純利益又は当期純損失(△)	△100	2,203

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり当期純損失 △4円56銭

個別業績（日本基準）に関して

新型コロナウイルス感染症拡大の影響等を受け、連結子会社が保有する固定資産について減損損失439百万円を計上したことに伴い、(株)エヌエーシーシステムおよびツキオカフィルム製薬(株)について、関係会社株式評価損1,649百万円を計上いたしました。

また、タイの砂糖製造販売大手Kaset Thai International Sugar Corporation Public Company Limited (カセタイ)株式の市場価格が、干ばつなどを原因とした業績悪化観測により同国の他の製糖会社と同様に著しく下落したことから、その持株会社株式(時価のない投資有価証券)について、投資有価証券評価損938百万円を計上いたしました。

その結果、売上高42,187百万円(前期比2.9%減)、営業利益3,357百万円(同19.9%増)、経常利益3,552百万円(同18.1%増)、当期純損失100百万円(前期は当期純利益2,203百万円)となりました。

なお、連結財務諸表上、関係会社株式評価損は消去され、投資有価証券評価損はその他の包括利益において認識することから、連結損益計算書に与える影響はありません。

また、上記減損損失は日本基準で算出したものであり、日本基準とIFRSの減損損失の測定方法の違いにより、連結業績(IFRS)に計上している額とは異なります。

株主資本等変動計算書

当期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位：百万円)

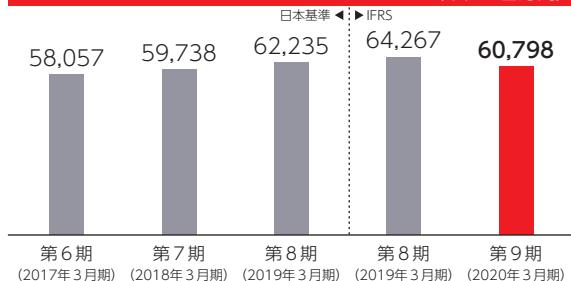
	株主資本						評価・換算差額等				純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金		評価・換算 差額等合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	繰越利益剰余金							
当期首残高	7,000	1,750	22,568	24,318	16,479	△299	47,497	902	2	2,191	3,096	50,593
当期変動額												
剰余金の配当					△1,523		△1,523					△1,523
当期純損失					△100		△100					△100
自己株式の取得						△0	△0					△0
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)								△278	3	—	△274	△274
当期変動額合計	—	—	—	—	△1,624	△0	△1,624	△278	3	—	△274	△1,899
当期末残高	7,000	1,750	22,568	24,318	14,855	△300	45,873	624	5	2,191	2,821	48,694

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財務ハイライト (注) 科目等の表記が日本基準とIFRSとで異なる場合は、両方を併記しております。

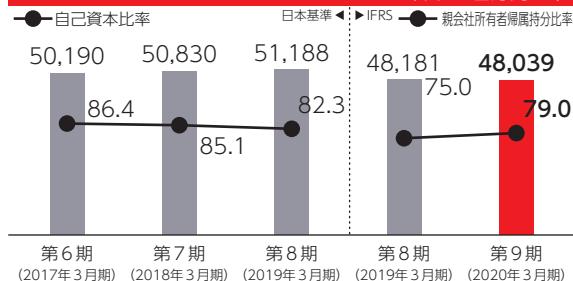
総資産／ 資産合計

(単位：百万円)



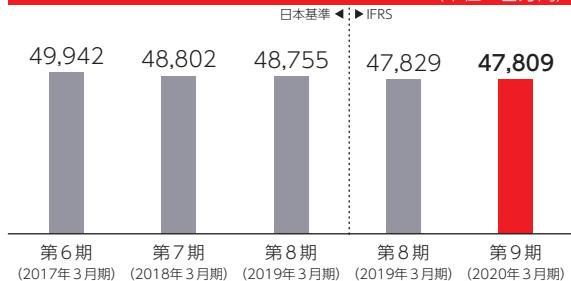
純資産（自己資本比率）／ 資本合計（親会社所有者帰属持分比率）

(単位：百万円/%)



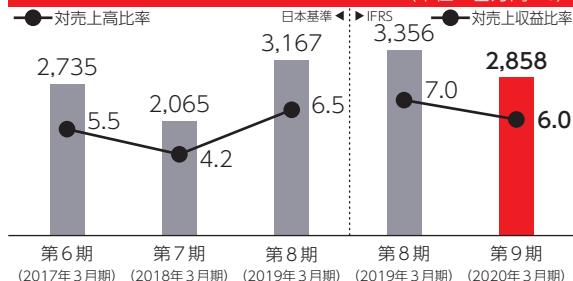
売上高／ 売上収益

(単位：百万円)



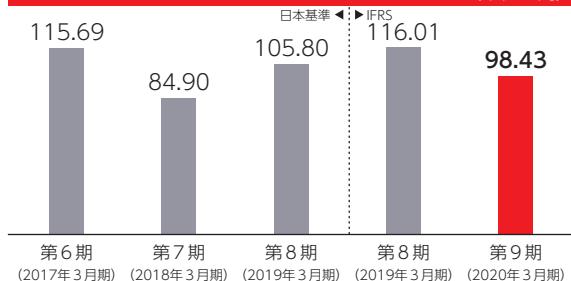
営業利益（対売上高比率）／ 営業利益（対売上収益比率）

(単位：百万円/%)



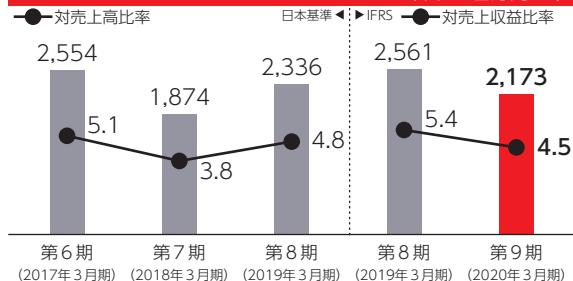
1株当たり当期純利益／ 基本的1株当たり当期利益

(単位：円)



親会社株主に帰属する当期純利益（対売上高比率）／ 親会社の所有者に帰属する当期利益（対売上収益比率）

(単位：百万円/%)



会社概要

商号	日新製糖株式会社 (Nissin Sugar Co., Ltd.)		
本店所在地	東京都中央区日本橋小網町14番1号		
設立	2011年10月3日		
資本金	70億円		
事業内容	砂糖その他食品の製造販売		
役員	代表取締役会長	樋口 洋一	CEO
(2020年6月25日現在)	代表取締役社長	森田 裕	COO
	取締役専務執行役員	大久保 亮	
	取締役	飯塚 佳都子	
	取締役	池原 元宏	
	取締役	小西 正人	
	常勤監査役	川口 多津雄	
	監査役	延増 拓郎	
	監査役	和田 正夫	
	(取締役兼任者を除く執行役員は以下のとおりです。)		
	専務執行役員	森永 剛司	
	常務執行役員	飯塚 裕之	
	執行役員	砂坂 静則	
	執行役員	柴田 弥	
	執行役員	佐々木 洋治	
	執行役員	山口 康雄	
	執行役員	中村 泰之	
	執行役員	飯倉 聡	
	執行役員	三枝 恵	

(注) 取締役飯塚佳都子氏、取締役池原元宏氏および取締役小西正人氏は社外取締役、また監査役延増拓郎氏および監査役和田正夫氏は社外監査役です。

グループ会社

会社名	主要な事業内容
子会社	
新豊食品株式会社	砂糖等の加工および包装
ツキオカフィルム製菓株式会社	箔押事業・食用純金箔事業 およびフィルム事業
日新サービス株式会社	合成樹脂等の販売
株式会社ドゥ・スポーツプラザ	フィットネスクラブの運営
株式会社エヌエーシステム	フィットネスクラブの運営
ニューポート産業株式会社	冷蔵倉庫・港湾運送業
他	他
関連会社	
新東日本製糖株式会社	精製糖等の製造
新光糖業株式会社	国産分蜜糖の製造、販売
新中糖産業株式会社	不動産賃貸業
他	他

(注) 2020年4月1日付で株式会社ドゥ・スポーツプラザは株式会社エヌエーシステムを吸収合併し、商号を「株式会社日新ウエルネス」に変更しております。

株式の状況

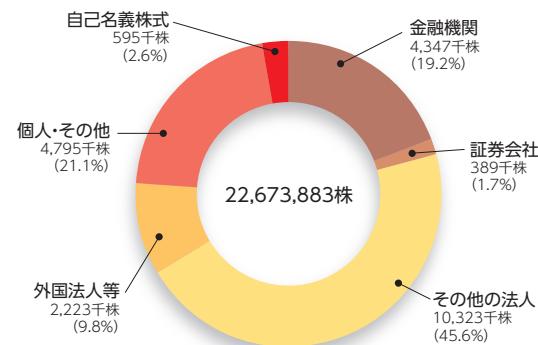
発行可能株式総数 90,000,000株
発行済株式の総数 22,673,883株 (自己株式595,194株を含む)
株主数 11,052名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友商事株式会社	8,296	37.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,297	5.9
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	1,196	5.4
株式会社三井住友銀行	739	3.3
三井住友信託銀行株式会社	600	2.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	540	2.4
ブルドックソース株式会社	399	1.8
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	307	1.4
むさし証券株式会社	306	1.4
平野 孝憲	293	1.3

(注) 1. 当社は、自己株式を595,194株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主還元について

2020年3月期の期末配当について

当社は、「資本政策の基本的な方針」において、中長期的に親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）向上を図り、成長投資と株主還元の充実を両立させることとしております。利益配分につきましては、連結配当性向（DPR）60%、または親会社所有者帰属持分分配率（DOE）3%のいずれか大きい額を基準に配当を行います。

上記方針を本決算数値に適用し算定した結果、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う親会社の所有者に帰属する当期利益の減少、および国際財務報告基準（IFRS）導入による親会社の所有者に帰属する持分に与える影響の確定等により、年間配当額につきましては、前回予想（2020年2月4日公表）の70円から4円減額の1株当たり66円といたします。

これにより、1株当たり期末配当金額につきましては、1株当たり年間配当金額66円から実施済みの1株当たり中間配当金額35円を差し引いた31円といたします。

[1 株当たり年間配当金額の算定式]

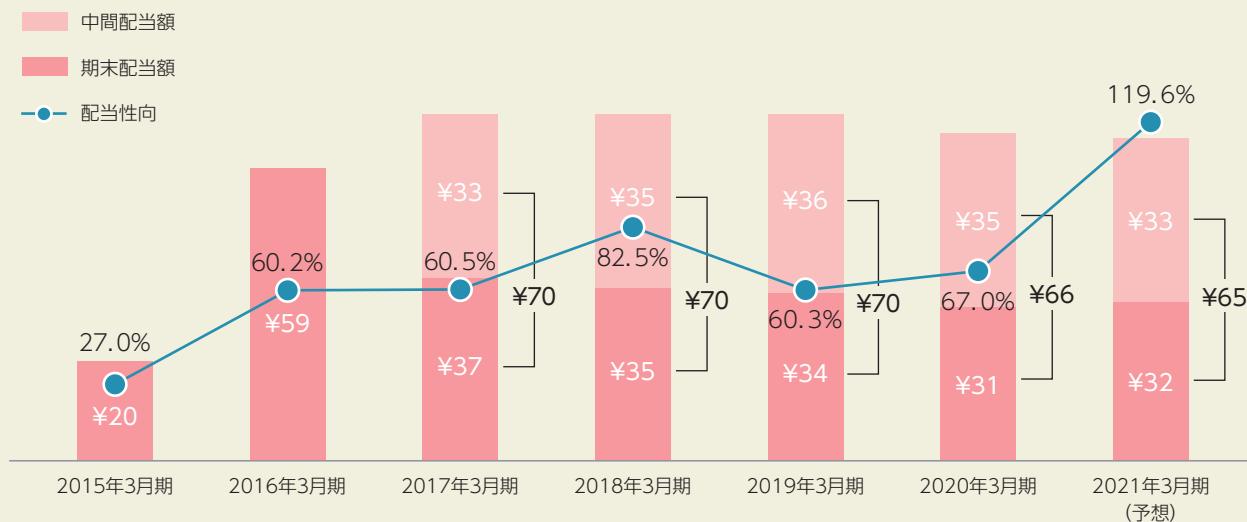
連結配当性向（DPR）60%基準

期末基本的1株当たり連結当期利益98.44円の60% = **60円**（1円未満切上げ）

親会社所有者帰属持分分配率（DOE）3%基準

期末1株当たり親会社所有者帰属持分2,175.84円の3% = **66円**（1円未満切上げ）

親会社所有者帰属持分分配率（DOE）3%基準66円の方が大きいため、**66円**を1株当たり年間配当金額といたします。





株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様の日頃のご支援を感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主の皆様へ当社株式を長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。

対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元)以上の株式を保有されている株主様

株主優待制度の内容

保有期間	3年未満	3年以上
優待内容	1,000円相当の自社製品	2,000円相当の自社製品

※保有期間について

- (注) 1. 「保有期間3年以上」とは、毎年3月31日現在において、当社の株主名簿に同一株主番号で3年以上継続して記載または記録されている株主様(同一の株主番号で100株以上を、3月31日現在、9月30日現在の株主名簿に、7回以上継続して記載または記録されている株主様)といたします。
2. 相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合は、その期末の基準日(3月31日)から起算いたします。



2020年3月期の株主優待品(予定)

※上段4品が1,000円相当、2,000円相当は上段4品に下段3品を追加。

贈呈時期

6月の定時株主総会開催後、7月上旬にかけての発送を予定しております。

7月中旬を過ぎてもお受け取りになられていない株主様は下記あてにご連絡くださいますようお願いいたします。

日新製糖株式会社株主優待事務局

(フリーダイヤル) **0120-580-480**

受付時間 平日9:00-17:00(土日祝日を除く)

受付期間 2020年8月31日(月)まで(以降は03-3668-1246 日新製糖(株)総務部)

株主優待制度の詳細につきましては当社ホームページIR情報「株主の皆さまへ」をご覧ください。

日新製糖グループのCSR

当社グループは、CSR経営の推進は経営品質の向上に繋がると考えており、国連SDGs（持続可能な開発のための目標）の目標年度である2030年における当社の「ありたい姿」を以下の6つの重点領域として定め、取り組んでおります。

食と健康を
通じた楽しい
ライフスタイル
の提案

1



「笠原将弘さんに習う和食レッスン」の様子

環境に配慮した
事業プロセスの
追求

2



運河と「はしけ」を使った原料輸送

責任ある
原材料調達の
実現

3



ハーベスターの導入で、刈り取り作業のスピードが向上

安心・安全で
高品質な製品・
サービスの提供

4



生産プロセスの監視

多様な人々が
活躍できる
職場環境の推進

5



働きやすい職場環境の実現

地域社会との
共生

6



今福工場周辺の清掃活動風景

事業活動を支える基盤
コーポレートガバナンス・コンプライアンス・リスクマネジメント

すだちそうめん

すだちの皮も入ると香りが引き立つ。
きび砂糖[®]の甘さとすだちの酸味の相性が良い一品。



材料 (作りやすい量)

- すだち..... 5個
- そうめん..... 3把
- 〈A〉
- だし..... 500cc
- きび砂糖[®]..... 大さじ1.5
- うすくち醤油..... 大さじ2
- こいくち醤油..... 大さじ1
- 酒..... 大さじ2

作り方

- ① Aを鍋に入れ火にかけ、一煮立ちさせる。
冷たく冷やす。
すだち1個分の果汁をしぼり入れる。
※すだちの皮も入れる。
- ② 残りのすだちは薄い輪切りにする。
- ③ そうめんを茹でて冷水でもみ洗いで水けをしっかりと切る。
- ④ 器に③を入れ、①を注ぎ②を一面に盛りつける。



笠原将弘さんの
ひとこと

薬味にしそやネギ、
みょうがを加えても
美味しい。
豚しゃぶを入れれば
ボリュームのある料理
になる。



きび砂糖[®]の特長

大自然の恵みをいっぱい浴びて育ったさとうきびの風味が活きた、
まろやかな甘さのきび砂糖[®]。今までのお砂糖にはなかった独特の
コクのあるおいしさが味わえます。

内容量：750g / 希望小売価格：410円（税込）お求めはスーパー、小売店にて。
この商品は公式ネットショップでご購入いただけます

四季の きのび砂糖 レシピ

予約のとれない店として評判の和食店「賛否両論」
店主の笠原 将弘さんとタイアップ！
笠原将弘さんのレシピはこちら

[コクうまレシピ](#)

[検索](#)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人 および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) (受付時間 土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)
(ホームページ)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関するお手続きおよびご照会について】

住所等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、その他のお手続きおよびご照会は、下記の各該当先をお願いいたします。

証券会社等の口座に記録された株式…口座のある証券会社等
特別口座に記録された株式……………三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

【特別口座および口座振替について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった株主様のご所有株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設された「特別口座」に記録されています。

特別口座では、単元株の売買ができないなどお取引に一定の制限があります。円滑なお取引を行うためにも、特別口座から証券会社等に開設された株主様の口座に株式を振替えること(=口座振替)をおすすめします。

お手続きの詳細につきましては、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

【未払配当金のお支払について】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

【株式移転にともなう端数処分代金について】

旧 日新製糖株式会社と新光製糖株式会社が当社設立を目的に実施した株式移転(2011年10月)にともない、両社の株主様に対して当社の株式を割り当て交付いたしました。そのうち、1株未満の端数が生じた株主様につきましては、端数処分代金をお支払いいたしました(2011年11月に端数処分代金領収証をお送りしております。)

お手続きの詳細につきましては、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

表紙 松成 真理子(イラストレーター・絵本作家)

子供の本を中心に幅広い分野で活躍している。「まいごのどんぐり」(童心社)で児童文芸新人賞受賞。その他絵本に『せいちゃん』(ひさかたチャイルド)、『じいじのさくら山』(白泉社)、『たなばたまつり』(講談社)、『雨二モマケズ』(あすなる書房)など多数。



日新製糖株式会社

〒103-8536 東京都中央区日本橋小網町14-1
☎ 03-3668-1246(総務部)
ホームページアドレス <https://www.nissin-sugar.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。